

交付図書の訂正について

令和7年3月28日付けで入札公告を行った「(工事名) 道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事」に係る交付図書を別添のとおり訂正します。

なお、当社ホームページ掲載の入札公告についても、同日付で訂正したものに改めておりますので、再度、入札公告をご確認ください。

令和7年7月8日

契約責任者

東日本高速道路株式会社北海道支社

支社長 宮入 徹往

【訂正図書】

- ・ 07_【金抜設計書】道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事
- ・ 08_【特記仕様書】道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事
- ・ 09_【割掛対象表参考内訳書】道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事
- ・ 10_【割掛対象表】道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事
- ・ 11_【数量明細表 (契約項目)】道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事
- ・ ②【設計図】道東自動車 串内橋 (鋼上部工) 工事
- ・ ④【設計図】道東自動車 串内橋 (鋼上部工) 工事

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください

正誤表(1)

工事件名) 道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事

修正箇所

金抜設計書
単価表

誤

単 価 表							
番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
1	8 - (1)	コンクリート A 1 - 1	80	m³			
2	8 - (1)	コンクリート A 1 - 3	17	m³			
3	8 - (1)	コンクリート A 1 - 4	269	m³			
4	8 - (1)	コンクリート P 2 - 2	1,330	m³			
5	8 - (2)	型わく A	5,471	m²			
6	8 - (2)	型わく C	185	m²			
7	8 - (3)	鉄筋 A	343.12	t			
8	8 - (3)	鉄筋 A (E)	102.56	t			
9	9 - (2)	P C鋼材引張 P C鋼より線(1 S 2 8 . 6) S	41,511	kg			
10	10 - (4)	鋼構造物の輸送 鋼橋の輸送 A	515.38	t			
11	10 - (4)	鋼構造物の輸送 鋼橋の輸送 B	153.70	t			
12	10 - (5)	鋼構造物の架設 鋼橋の架設 A	515.38	t			

正

単 価 表							
番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
1	8 - (1)	コンクリート A 1 - 1	80	m³			
2	8 - (1)	コンクリート A 1 - 3	17	m³			
3	8 - (1)	コンクリート A 1 - 4	269	m³			
4	8 - (1)	コンクリート P 2 - 2	1,330	m³			
5	8 - (2)	型わく A	5,471	m²			
6	8 - (2)	型わく C	185	m²			
7	8 - (3)	鉄筋 A	343.12	t			
8	8 - (3)	鉄筋 A (E)	102.56	t			
9	9 - (2)	P C鋼材引張 P C鋼より線(1 S 2 8 . 6) S	41,511	kg			
10	10 - (4)	鋼構造物の輸送 鋼橋の輸送 A	515.44	t			
11	10 - (4)	鋼構造物の輸送 鋼橋の輸送 B	153.70	t			
12	10 - (5)	鋼構造物の架設 鋼橋の架設 A	515.44	t			

正誤表(2)

工事件名) 道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事

修正箇所

金抜設計書
単価表

誤

単 価 表							
番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
13	10 - (5)	鋼構造物の架設 鋼橋の架設 B	27.98	t			
14	10 - (5)	鋼構造物の架設 鋼橋の架設 B (Y)	125.72	t			
15	10 - (5)	鋼構造物の架設 高力ボルト本締工	3.55	t			
16	10 - (5)	鋼構造物の架設 高力ボルト本締工 (Y)	1.50	t			
17	10 - (5)	鋼構造物の架設 鋼橋の現場溶接工	259	m			
18	11 - (1)	支承 E - 1	4	箇所			
19	11 - (1)	支承 E - 2	4	箇所			
20	11 - (1)	支承 E - 3	4	箇所			
21	11 - (1)	支承 E - 4	2	箇所			
22	11 - (1)	支承 E - 5	2	箇所			
23	11 - (2)	伸縮装置 E (S = 2 5 0 mm)	23	m			
24	11 - (3)	排水装置 排水ます A	16	箇所			

正

単 価 表							
番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
13	10 - (5)	鋼構造物の架設 鋼橋の架設 B	28.02	t			
14	10 - (5)	鋼構造物の架設 鋼橋の架設 B (Y)	125.69	t			
15	10 - (5)	鋼構造物の架設 高力ボルト本締工	3.55	t			
16	10 - (5)	鋼構造物の架設 高力ボルト本締工 (Y)	1.50	t			
17	10 - (5)	鋼構造物の架設 鋼橋の現場溶接工	253	m			
18	11 - (1)	支承 E - 1	4	箇所			
19	11 - (1)	支承 E - 2	4	箇所			
20	11 - (1)	支承 E - 3	4	箇所			
21	11 - (1)	支承 E - 4	2	箇所			
22	11 - (1)	支承 E - 5	2	箇所			
23	11 - (2)	伸縮装置 E (S = 2 5 0 mm)	23	m			
24	11 - (3)	排水装置 排水ます A	16	箇所			

正誤表(3)

工事件名) 道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事

修正箇所		正誤区分							
金抜設計書 単価表	誤	単 価 表							
		番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
				計①					
		49		諸経費①	1	式			
		50	10 - (2)	鋼構造物の製作 製作材料費 (鋼板) A	37.86	t			
		51	10 - (2)	鋼構造物の製作 製作材料費 (鋼板) B	399.75	t			
		52	10 - (2)	鋼構造物の製作 製作材料費 (鋼板) C	188.69	t			
		53	10 - (2)	鋼構造物の製作 製作材料費 (形鋼) A	32.26	t			
		54	10 - (2)	鋼構造物の製作 製作材料費 (スタットジベル)	12.25	t			
		55	10 - (2)	鋼構造物の製作 大型部材の製作	216	個			
		56	10 - (2)	鋼構造物の製作 小型部材の製作	2,464	個			
		57	10 - (2)	鋼構造物の製作 T継手溶接工	2,782	m			
		58	10 - (2)	鋼構造物の製作 板継溶接工	225	m			
		59	10 - (2)	鋼構造物の製作 中間横桁部材の製作	36	個			
	正	単 価 表							
		番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
				計①					
		49		諸経費①	1	式			
		50	10 - (2)	鋼構造物の製作 製作材料費 (鋼板) A	37.98	t			
		51	10 - (2)	鋼構造物の製作 製作材料費 (鋼板) B	399.78	t			
		52	10 - (2)	鋼構造物の製作 製作材料費 (鋼板) C	188.69	t			
		53	10 - (2)	鋼構造物の製作 製作材料費 (形鋼) A	32.26	t			
		54	10 - (2)	鋼構造物の製作 製作材料費 (スタットジベル)	12.24	t			
		55	10 - (2)	鋼構造物の製作 大型部材の製作	216	個			
		56	10 - (2)	鋼構造物の製作 小型部材の製作	2,432	個			
		57	10 - (2)	鋼構造物の製作 T継手溶接工	2,782	m			
		58	10 - (2)	鋼構造物の製作 中間横桁部材の製作	36	個			
		59	10 - (3)	鋼構造物の防錆 鋼構造物の塗装 C-5 (A)	5,235	m ²			

正誤表(5)

工事件名) 道東自動車道 串内橋(鋼上部工) 工事

修正箇所

正誤区分

特記仕様書
25-5-2.
鋼構造物の
製作

誤

る。

(3) 上部工基本設計において、マーキング図、橋梁付属物等詳細図を省略している図面について、当該詳細設計により詳細図を作成するものとする。
なお、詳細図作成に関する費用については、当該詳細設計費用に含むものとし、別途支払いは行わないものとする。

(4) 新設壁高欄に埋設予定の通信管路等については、監督員より別途貸りする設計成果をもとに、管路やブルボックスの埋設位置、壁高欄の配筋等の設計を行うものとする。

(5) 成果品
成果品は本特記仕様書の各項に示す調査等共通仕様書の関連項目規定による他、次に示す通りとする。
1) 成果品（報告書等）の表紙は黄色で黒文字製本とする。

2552 鋼構造物の製作

(1) 種別
共通仕様書 10-6-2 「鋼構造物の製作」の種別に下記を追加する。

単価表の項目	区分内容
大型部材の製作	串内橋及びトマム橋の板桁部の大型部材片（主桁、横桁等）の製作加工（原寸・加工[R面取りを含む]・組立）を行うもの (1部材当りの平均質量2,149kg)
小型部材の製作	串内橋及びトマム橋の板桁部の小型部材片（補剛材、仕口等）の製作加工（原寸・加工[R面取りを含む]・組立）を行うもの (1部材当りの平均質量16kg)
中間横桁部材の製作	H形鋼を用いた中間横桁部材の製作加工（原寸・加工）を行うもの (1部材当りの平均質量896kg)

(2) 製作
共通仕様書 10-6-4 「製作」に下記の事項を追加する。
1) 詳細設計完了に伴い、製作材料数や、大型部材及び小型部材の平均質量の変更について監督員が変更を指示した場合は、その指示に従うものとし、これに要する費用については、監督員と受注者で協議し定めるものとする。

(3) 支払
中間横桁部材の製作の契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う中間横桁部材の製作の原寸、加工及び組立等に要する労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目	検測の単位
10-(2) 鋼構造物の製作	23

正

る。

(3) 上部工基本設計において、マーキング図、橋梁付属物等詳細図を省略している図面について、当該詳細設計により詳細図を作成するものとする。
なお、詳細図作成に関する費用については、当該詳細設計費用に含むものとし、別途支払いは行わないものとする。

(4) 新設壁高欄に埋設予定の通信管路等については、監督員より別途貸与する設計成果をもとに、管路やブルボックスの埋設位置、壁高欄の配筋等の設計を行うものとする。

(5) 成果品
成果品は本特記仕様書の各項に示す調査等共通仕様書の関連項目規定による他、次に示す通りとする。
1) 成果品（報告書等）の表紙は黄色で黒文字製本とする。

25-5-2 鋼構造物の製作

(1) 種別
共通仕様書 10-6-2 「鋼構造物の製作」の種別に下記を追加する。

単価表の項目	区分内容
大型部材の製作	串内橋及びトマム橋の板桁部の大型部材片（主桁、横桁等）の製作加工（原寸・加工[R面取りを含む]・組立）を行うもの (1部材当りの平均質量2,353kg)
小型部材の製作	串内橋及びトマム橋の板桁部の小型部材片（補剛材、仕口等）の製作加工（原寸・加工[R面取りを含む]・組立）を行うもの (1部材当りの平均質量14kg)
中間横桁部材の製作	H形鋼を用いた中間横桁部材の製作加工（原寸・加工）を行うもの (1部材当りの平均質量896kg)

(2) 製作
共通仕様書 10-6-4 「製作」に下記の事項を追加する。
1) 詳細設計完了に伴い、製作材料数や、大型部材及び小型部材の平均質量の変更について監督員が変更を指示した場合は、その指示に従うものとし、これに要する費用については、監督員と受注者で協議し定めるものとする。

(3) 支払
中間横桁部材の製作の契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う中間横桁部材の製作の原寸、加工及び組立等に要する労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目	検測の単位
10-(2) 鋼構造物の製作	23

正誤表(6)

工事件名) 道東自動車道 串内橋(鋼上部工) 工事

修正箇所

正誤区分

誤

2 5-6 支承及び付属物工

2 5-6-1 支承

(1) 支承の区分

共通仕様書 1 1-3-2 「支承の区分」を下記に変更する。
支承E：天然ゴムを主材料とした鉛プラグ入り積層ゴム支承、または高減衰ゴム（超高減衰を含む） 支承。

(2) 種別

支承の単価表の項目の種別は、次表のとおりとする。

単価表の項目	支承区分	設置位置
E-1	970・970・33・7 (1.2)	串内橋 A 1, A 2 橋台
E-2	1120・1120・37・5 (1.2)	串内橋 P 1, P 4 橋脚
E-3	1170・1170・37・6 (1.2)	串内橋 P 2, P 3 橋脚
E-4	820・820・26・3 (1.0)	トマム橋 A 1 橋台
E-5	870・870・26・4 (1.0)	トマム橋 A 2 橋台

上表中の支承区分 a・b・l・n (e) に示す数値は次の通り。
a：奥行き (mm)、b：幅 (mm)、l：ゴム層厚 (mm)、n：ゴム層数 (層)、e：せん断弾性係数

(3) 支承の防せい

支承E-2 及び3 に用いる鋼材の防せいは溶融亜鉛めっきを施すものとし、JIS H 8641（溶融亜鉛めっき）HDZT77 の規定に適合しなければならない。
支承E-1 及び4、5（アンカーボルト及び支承取付ボルトを除く）に用いる鋼材の防せいは、金属溶射及びフッ素樹脂塗装を施すものとし、JIS H 4040（アルミニウム・マグネシウム合金溶射）及び JIS K 5659（鋼構造物用耐候性塗料）の規程に適合しなければならない。

(4) 支払

共通仕様書 1 1-3-9 「支払」に下記を追加する。

単価表の項目	検測の単位
11-(1) 支承	
E-1	箇所
E-2	箇所
E-3	箇所
E-4	箇所
E-5	箇所

2 5-6-2 排水装置

(1) 種別

共通仕様書 1 1-5-2 「排水装置の種別」に下記を追加する。

26

特記仕様書

2 5-6.

支承及び付属物工

正

2 5-6 支承及び付属物工

2 5-6-1 支承

(1) 支承の区分

共通仕様書 1 1-3-2 「支承の区分」を下記に変更する。
支承E：天然ゴムを主材料とした鉛プラグ入り積層ゴム支承、または高減衰ゴム（超高減衰を含む） 支承。

(2) 種別

支承の単価表の項目の種別は、次表のとおりとする。

単価表の項目	支承区分	設置位置
E-1	970・970・33・7 (1.2)	串内橋 A 1, A 2 橋台
E-2	1120・1120・37・5 (1.2)	串内橋 P 1, P 4 橋脚
E-3	1170・1170・37・6 (1.2)	串内橋 P 2, P 3 橋脚
E-4	820・820・26・3 (1.0)	トマム橋 A 1 橋台
E-5	870・870・26・4 (1.0)	トマム橋 A 2 橋台

上表中の支承区分 a・b・l・n (e) に示す数値は次の通り。
a：奥行き (mm)、b：幅 (mm)、l：ゴム層厚 (mm)、n：ゴム層数 (層)、e：せん断弾性係数

(3) 支承の防せい

支承E-2 及び3 に用いる鋼材の防せいは溶融亜鉛めっきを施すものとし、JIS H 8641（溶融亜鉛めっき）HDZT77 の規定に適合しなければならない。
支承E-1 及び4、5（アンカーボルト及び支承取付ボルトを除く）に用いる鋼材の防せいは、金属溶射及びフッ素樹脂塗装を施すものとし、JIS H 4040（アルミニウム・マグネシウム合金溶射）及び JIS K 5659（鋼構造物用耐候性塗料）の規程に適合しなければならない。

(4) 支払

共通仕様書 1 1-3-9 「支払」に下記を追加する。

単価表の項目	検測の単位
11-(1) 支承	
E-1	箇所
E-2	箇所
E-3	箇所
E-4	箇所
E-5	箇所

2 5-6-2 伸縮装置

(1) 支払

共通仕様書 1 1-4-7 「支払」を下記に変更する。
伸縮装置Eの支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ1 m当りの契約

26

正誤表(7)

工事件名) 道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事

修正箇所

正誤区分

誤

特記仕様書
25-6.
支承及び付
属物工

単価表の項目

区分内容

排水管 C 1

高密度ポリエチレン管D180 (内面平滑管) を主材料とするもの

排水管 C 2

高密度ポリエチレン管D250 (内面平滑管) を主材料とするもの

(2) 材料

排水装置 排水管Cの材料は、JIS A 6922 (ポリエチレン成形材料)、JIS K 6761 (一般用ポリエチレン管)、その他関連 JIS 規格、及び「構造物施工管理要領」Ⅱ-5-4の規定に適合するものでなければならない。

(3) 支払

共通仕様書 11-3-7「支払」に下記を追加する。

単価表の項目

検測の単位

11-(3)

排水装置

排水管 C 1

m

排水管 C 2

m

25-6-3 検査路

(1) 種別

共通仕様書 11-6-2「検査路の種別」に下記を追加する。

単価表の項目

区分内容

検査路 A 1

鋼上部工本体に取付ける検査路

検査路 B 1

昇降はしご及び下部工に取付ける検査路

(2) 材料

検査路に用いる材料は、FRP製を主材料とし、「構造物施工管理要領」Ⅱ-5-7の規格に適合しなければならない。また、FRP材料に使用する塗料は、ふっ素樹脂塗装 (膜厚: 25μm) とし、「構造物施工管理要領」Ⅱ-3-3の規格に適合しなければならない。

(3) 支払

共通仕様書 11-6-8「支払」に下記を追加する。

単価表の項目

検測の単位

11-(4)

検査路

A 1

t

B 1

kg

27

正

で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う伸縮装置の製作、運搬、据付、コンクリートの打設、地盤材、排水樋、床版水抜きパイプ等を含む伸縮装置工の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

25-6-3 排水装置

(1) 種別

共通仕様書 11-5-2「排水装置の種別」に下記を追加する。

単価表の項目

区分内容

排水管 C 1

高密度ポリエチレン管D180 (内面平滑管) を主材料とするもの

排水管 C 2

高密度ポリエチレン管D250 (内面平滑管) を主材料とするもの

(2) 材料

排水装置 排水管Cの材料は、JIS A 6922 (ポリエチレン成形材料)、JIS K 6761 (一般用ポリエチレン管)、その他関連 JIS 規格、及び「構造物施工管理要領」Ⅱ-5-4の規定に適合するものでなければならない。

(3) 支払

共通仕様書 11-3-7「支払」に下記を追加する。

単価表の項目

検測の単位

11-(3)

排水装置

排水管 C 1

m

排水管 C 2

m

25-6-4 検査路

(1) 種別

共通仕様書 11-6-2「検査路の種別」に下記を追加する。

単価表の項目

区分内容

検査路 A 1

鋼上部工本体に取付ける検査路

検査路 B 1

昇降はしご及び下部工に取付ける検査路

(2) 材料

検査路に用いる材料は、FRP製を主材料とし、「構造物施工管理要領」Ⅱ-5-7の規格に適合しなければならない。また、FRP材料に使用する塗料は、ふっ素樹脂塗装 (膜厚: 25μm)

27

正誤表(8)

工事件名) 道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事

修正箇所

正誤区分

誤

特記仕様書

25-6.

支 承 及 び 付

属物工

正

25-6-4 落橋防止構造

(1) 落橋防止構造の種別

共通仕様書11-9-2「落橋防止構造の種別」に下記を追加する。

単価表の項目	1本当りの設計作用力(kN)	移動量(mm)	区分内容	摘要
A1	2748	600	PC鋼材を主材料とし、串内橋A1橋台に設置するもの	139.2 kg
A2	2576	600	PC鋼材を主材料とし、串内橋A2橋台に設置するもの	130.2 kg
A3	4279	300	PC鋼材を主材料とし、トマム橋A1橋台に設置するもの	194.0 kg
A4	4279	400	PC鋼材を主材料とし、トマム橋A2橋台に設置するもの	289.8 kg

(2) 支払

共通仕様書11-9-6「支払」に下記を追加する。

単価表の項目	検測の単位
11-(8) 落橋防止構造	
A1	kg
A2	kg
A3	kg
A4	kg

25-7 交通規制工

25-7-1 交通保安要員

共通仕様書19-4「交通保安要員」に次を追加する。

(1) 種別

共通仕様書19-4-2「種別」に規定する交通保安要員の種別は、次のとおりとする。交通保安要員は、土運搬及び資機材搬入等の期間中に配置するものとする。

単価表の項目	配置場所	配置人数	交替要員	配置時間※	備考
交通誘導警備員A	道道夕張新得線とトマム橋工事用進入路との交差点	1人	無	9:00～17:00	トマム橋
交通誘導警備員A(Y)	トマム橋の桁下A1～A2橋台間	2人	無	21:00～5:00	トマム橋の架設時、吊足場工設置・撤去時
	道道夕張新得線と国道237号との交差点(占冠IC側)	1名	無	21:00～5:00	トマム橋の架設時、吊足場工設置・撤去時
	道道夕張新得線トマム小学校付近の交差点(トマムIC側)	1名	無	21:00～5:00	トマム橋の架設時、吊足場工設置・撤去時

28

とし、「構造物施工管理要領」II-3-3の規格に適合しなければならない。

(3) 支払

共通仕様書11-6-8「支払」に下記を追加する。

単価表の項目	検測の単位
11-(4) 検査路	
A1	t
B1	kg

25-6-5 落橋防止構造

(1) 落橋防止構造の種別

共通仕様書11-9-2「落橋防止構造の種別」に下記を追加する。

単価表の項目	1本当りの設計作用力(kN)	移動量(mm)	区分内容	摘要
A1	2748	600	PC鋼材を主材料とし、串内橋A1橋台に設置するもの	139.2 kg
A2	2576	600	PC鋼材を主材料とし、串内橋A2橋台に設置するもの	130.2 kg
A3	4279	300	PC鋼材を主材料とし、トマム橋A1橋台に設置するもの	194.0 kg
A4	4279	400	PC鋼材を主材料とし、トマム橋A2橋台に設置するもの	289.8 kg

(2) 支払

共通仕様書11-9-6「支払」に下記を追加する。

単価表の項目	検測の単位
11-(8) 落橋防止構造	
A1	kg
A2	kg
A3	kg
A4	kg

25-7 交通規制工

25-7-1 交通保安要員

共通仕様書19-4「交通保安要員」に次を追加する。

(1) 種別

共通仕様書19-4-2「種別」に規定する交通保安要員の種別は、次のとおりとする。交通保安要員は、土運搬及び資機材搬入等の期間中に配置するものとする。

単価表の項目	配置場所	配置人数	交替要員	配置時間※	備考
交通誘導警備員A	道道夕張新得線とトマム橋工事用進入路との交差点	1人	無	9:00～17:00	トマム橋

28

正誤表(9)

工事件名) 道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事

修正箇所

特記仕様書
25-7-1.
交通安全要員

誤

					置・撤去時
交通誘導警備員B	串内橋の桁下P1～P2橋脚間	1人	無	9:00～ 17:00	串内橋の架設時
	串内橋の桁下P3～P4橋脚間	1人	無	9:00～ 17:00	串内橋の架設時

※上表の配置時間は、作業時間とする。

なお、受注者の責によらず、交通安全要員の配置場所及び配置時間が大幅に変更となった場合は、これらに要する費用について監督員と受注者で協議し定めるものとする。

(2) 交通安全要員計画について

受注者は、業務を遂行するに十分な能力を有する交通安全要員を配置するものとし、あらかじめ氏名及び有資格情報等を記載した名簿を作成し、監督員に提出するものとする。

なお、交通安全要員を変更又は追加した場合は、速やかに名簿を作成し監督員に提出するものとする。

(3) 交通安全要員実施報告書の提出時期について

受注者は、共通仕様書19-4-3「交通安全要員計画」に規定する交通安全要員実施報告書を翌月上旬までに監督員に提出するものとする。

25-8 飛雪防止柵工

(1) 定義

飛雪防止柵工とは、高速道路路面の雪の落下及び飛散を防止するものをいう。

(2) 種別

飛雪防止柵工の種別は、下表のとおりとする。

単価表の項目		区分内容	
飛雪防止柵工 A	橋梁部	H=3.10m	支柱間隔1.5m
飛雪防止柵工 B1	橋梁部	H=1.65m	支柱間隔3.0m 端部も含む
飛雪防止柵工 B2	土工部	H=2.50m	支柱間隔3.0m
飛雪防止柵工 B3	橋梁部門扉箇所	H=1.65m	支柱間隔2.0m

(3) 材料

材料は、設計図書に示す規格に適合しなければならない。

(4) 防錆処理

防錆処理は、設計図書に示す規格に適合しなければならない。

(5) 数量の検測

飛雪防止柵工の数量の検測は、設計数量 (m) で行うものとする。

(6) 支払

飛雪防止柵工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ1mあたりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う飛雪防止柵工の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

29

正

交通誘導警備員A (Y)	トマム橋の桁下A1～A2橋台間	2人	無	21:00～ 5:00	トマム橋の架設時、吊足場工設置・撤去時
	道道夕張新得線と国道237号との交差点 (占冠IC側)	1名	無	21:00～ 5:00	トマム橋の架設時、吊足場工設置・撤去時
	道道夕張新得線トマム小学校付近の交差点 (トマムIC側)	1名	無	21:00～ 5:00	トマム橋の架設時、吊足場工設置・撤去時
交通誘導警備員B	串内橋の桁下A1橋台～P1橋脚間	1人	無	9:00～ 17:00	串内橋の架設時
	串内橋の桁下P3～P4橋脚間	1人	無	9:00～ 17:00	串内橋の架設時

※上表の配置時間は、作業時間とする。

なお、受注者の責によらず、交通安全要員の配置場所及び配置時間が大幅に変更となった場合は、これらに要する費用について監督員と受注者で協議し定めるものとする。

(2) 交通安全要員計画について

受注者は、業務を遂行するに十分な能力を有する交通安全要員を配置するものとし、あらかじめ氏名及び有資格情報等を記載した名簿を作成し、監督員に提出するものとする。

なお、交通安全要員を変更又は追加した場合は、速やかに名簿を作成し監督員に提出するものとする。

(3) 交通安全要員実施報告書の提出時期について

受注者は、共通仕様書19-4-3「交通安全要員計画」に規定する交通安全要員実施報告書を翌月上旬までに監督員に提出するものとする。

25-8 飛雪防止柵工

(1) 定義

飛雪防止柵工とは、高速道路路面の雪の落下及び飛散を防止するものをいう。

(2) 種別

飛雪防止柵工の種別は、下表のとおりとする。

単価表の項目		区分内容	
飛雪防止柵工 A	橋梁部	H=3.10m	支柱間隔1.5m
飛雪防止柵工 B1	橋梁部	H=1.65m	支柱間隔3.0m 端部も含む
飛雪防止柵工 B2	土工部	H=2.50m	支柱間隔3.0m
飛雪防止柵工 B3	橋梁部門扉箇所	H=1.65m	支柱間隔2.0m

(3) 材料

材料は、設計図書に示す規格に適合しなければならない。

29

正誤表(10)

工事件名) 道東自動車道 串内橋(鋼上部工) 工事

修正箇所

正誤区分

特記仕様書

2 5 - 9 .

壁 高 欄 カ バ
ー プ レ ー ト

誤

単価表の項目

検測の単位

特－(1)

飛雪防止柵工

A

m

B 1

m

B 2

m

B 3

m

2 5 - 9 壁高欄カバープレート

(1) 定義

壁高欄カバープレートは、設計図書及び監督員の指示に従って行う伸縮装置部における壁高欄のカバープレートの設置をいう。

(2) 種別

壁高欄カバープレートの種別は、下表のとおりとする。

単価表の項目	区分内容
A	串内橋の伸縮装置部壁高欄に設置するカバープレート
B	トマム橋の伸縮装置部壁高欄に設置するカバープレート

(3) 材料

壁高欄カバープレートの材料は、プレート、インサートアンカー及び皿ボルトとする。プレート等の防錆処理は、溶融亜鉛めっきとし、各部材の亜鉛付着量は設計図面に記載の通りとする。

(4) 数量の検測

壁高欄カバープレートの数量の検測は、設計数量（枚）で行うものとする。

(5) 支払

壁高欄カバープレートの支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1枚当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うインサートアンカーの設置、カバープレートの固定等壁高欄カバープレートの施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目

検測の単位

特－(2)

壁高欄カバープレート

A

枚

B

枚

2 5 - 1 0 除雪工

(1) 定義

除雪工とは、冬の施工及び進入路確保のために必要な工事用施工ヤードの除雪にかかる機械器具の供用月損料及び除雪作業の運転労務を行うものをいう。

30

正

単価表の項目

検測の単位

特－(1)

飛雪防止柵工

A

m

B 1

m

B 2

m

B 3

m

2 5 - 9 壁高欄カバープレート

(1) 定義

壁高欄カバープレートは、設計図書及び監督員の指示に従って行う伸縮装置部における壁高欄のカバープレートの設置をいう。

(2) 種別

壁高欄カバープレートの種別は、下表のとおりとする。

単価表の項目	区分内容
A	串内橋の伸縮装置部壁高欄に設置するカバープレート
B	トマム橋の伸縮装置部壁高欄に設置するカバープレート

(3) 材料

壁高欄カバープレートの材料は、プレート、インサートアンカー及び皿ボルトとし、材質については、設計図に示す通りとする。

(4) 数量の検測

壁高欄カバープレートの数量の検測は、設計数量（枚）で行うものとする。

(5) 支払

壁高欄カバープレートの支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1枚当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うインサートアンカーの設置、カバープレートの固定等壁高欄カバープレートの施工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

30

正誤表(11)

工事件名) 道東自動車道 串内橋(鋼上部工) 工事

修正箇所

特記仕様書

26. 割掛対象表の項目に示す工事の内容

誤

単価表の項目

特一(3)

検測の単位

除雪工
除雪作業 A
機械拘束 A
h
台・月

25-11 地覆止木板工

(1) 定義
地覆止木板工とは、設計図書及び監督員の指示に従って行う壁高欄下部に設置する止水板に要する費用をいう。
(2) 種別
地覆止木板工の種別は、下表のとおりとする。

単価表の項目	区分内容
地覆止木板工	アルミニウム板 幅 10 cm×厚さ 0.5 mm

(3) 材料
地覆止木板工の材料は、アルミニウム板とし、JIS H 4000:2022（アルミニウム及びアルミニウム合金の板及び条）の規格に適合しなければならない。
(4) 数量の検測
地覆止木板工の数量の検測は、設計数量（m）で行うものとする。
(5) 支払
地覆止木板工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 m 当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う止水板の材料及び設置等地覆止木板工に要する材料、労力、機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。

単価表の項目

特一(4)

検測の単位

地覆止木板工
m

26. 割掛対象表の項目に示す工事の内容

(1) 割掛項目対象表の項目に示す工事の内容は、共通仕様書第 1 章総則「表 1-3 割掛対象表の項目に示す工事の内容」によるほか、次のとおりとする。なお、これに要する費用は関連する単価表の項目の単価に含むものとし、別途支払いは行わないものとする。

【仮設備工事費】

割掛対象表の項目名称	工事の内容
溶接風防設備等費	主桁の現場溶接工に必要な、エクシジョンピース、仮固定治具、風防設備及び足場設備に要する費用をいう。

正

26. 割掛対象表の項目に示す工事の内容

(1) 割掛項目対象表の項目に示す工事の内容は、共通仕様書第 1 章総則「表 1-3 割掛対象表の項目に示す工事の内容」によるほか、次のとおりとする。なお、これに要する費用は関連する単価表の項目の単価に含むものとし、別途支払いは行わないものとする。

【雑工事費】

割掛対象表の項目名称	工事の内容
壁高欄シーリング費	壁高欄の目地（V カット目地・伸縮目地）のシーリング材設置に要する費用をいう。
安全性向上費	クレーン作業時における高速道路の利用者に対する安全性向上に要する費用をいう。

27. 補足事項

27-1 設計図書の変更及び追加について
次に示す作業については、現在関係機関と協議中であり、関連する工事の設計内容を変更又は追加する可能性があるため、受注者は監督員と緊密な連絡を取るとともに、これについて監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとし、これらに要する費用は監督員と受注者で協議し定めるものとする。
(1) 快速トイレを導入可能な場合は、仕様、費用について監督員と協議すること
(2) 詳細設計に伴う変更及び追加
(3) 受注者の責によらない場合のコンクリート種別の追加（冬期養生費等）
(4) 工事用進入路の追加
(5) 自然環境保全対策の追加
(6) 架設ヤード整備工の追加
(7) 壁高欄端部の構造を変える可能性がある
(8) 通行止め協議に伴う工事案内設備、交通保安要員等の追加
(9) 主桁溶接後のエクシジョンピースの撤去・処分及び仮固定治具の処分の追加

27-2 工事記録情報の作成及び提出について
受注者は、共通仕様書 1-51-2「工事記録情報」の規定に従って、「工事記録収集システム」ヘデータ入力完了後、「工事記録情報完了届」をしゅん功届提出予定の 2 週間程度前までに監督員に提出し、その後入力データの照査を受け、「工事記録情報チェック結果票」にて照査結果の通知を受けるものとする。また、照査の結果修正が生じた場合は、監督員の指示に従い速やかに修正を行うものとする。
工事記録収集システムに関する問い合わせ先は、別途監督員より通知する。

27-3 車両制限令を超える車両の運行に関する進行許可の確認結果の提出
受注者は、共通仕様書 1-62 における確認については、許可証の原本やオンライン申請に

33

正誤表(12)

工事件名) 道東自動車道 串内橋(鋼上部工) 工事

修正箇所		正誤区分																			
誤		割掛対象表参考内訳書 1 / 3																			
		<div>【 共 通 仮 設 費 】</div> <table><tr><th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳 (参考)</th><th>図面</th></tr><tr><td>工事用機械分解組立費</td><td>重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 157 km (片道)】 ・串内橋 トラッククレーン 360t 級：1 台→1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 146 km (片道)】 ・トマム橋 クローラクレーン 750t 級：1 台→1 往復</td><td>—</td></tr><tr><td>地 質 調 査 等 費</td><td>平板載荷試験に要する費用</td><td>・串内橋—左岸側 2 箇所 右岸側 4 箇所 ・トマム橋—1 箇所</td><td>—</td></tr><tr><td>現 場 溶 接 部 検 査 費</td><td>鋼桁等の現場溶接部非破壊検査に超音波深傷試験を用いる場合の試験機械の性能確認試験、施工性試験、外観試験、超音波深傷試験、報告書作成に要する費用をいう。</td><td>・串内橋 溶接延長—225.2m 平均板厚 (加重平均) —19 mm ・トマム橋 溶接延長—33.3m 平均板厚 (加重平均) —26 mm</td><td>—</td></tr><tr><td>非 破 壊 検 査 試 験 費</td><td>コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。</td><td>・串内橋 上向き作業—28 箇所 側面作業—112 箇所 下向き作業—28 箇所 ・トマム橋 上向き作業—6 箇所 側面作業—24 箇所 下向き作業—6 箇所</td><td>—</td></tr></table>		割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳 (参考)	図面	工事用機械分解組立費	重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 157 km (片道)】 ・串内橋 トラッククレーン 360t 級：1 台→1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 146 km (片道)】 ・トマム橋 クローラクレーン 750t 級：1 台→1 往復	—	地 質 調 査 等 費	平板載荷試験に要する費用	・串内橋—左岸側 2 箇所 右岸側 4 箇所 ・トマム橋—1 箇所	—	現 場 溶 接 部 検 査 費	鋼桁等の現場溶接部非破壊検査に超音波深傷試験を用いる場合の試験機械の性能確認試験、施工性試験、外観試験、超音波深傷試験、報告書作成に要する費用をいう。	・串内橋 溶接延長—225.2m 平均板厚 (加重平均) —19 mm ・トマム橋 溶接延長—33.3m 平均板厚 (加重平均) —26 mm	—	非 破 壊 検 査 試 験 費	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳 (参考)	図面																		
工事用機械分解組立費	重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 157 km (片道)】 ・串内橋 トラッククレーン 360t 級：1 台→1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 146 km (片道)】 ・トマム橋 クローラクレーン 750t 級：1 台→1 往復	—																		
地 質 調 査 等 費	平板載荷試験に要する費用	・串内橋—左岸側 2 箇所 右岸側 4 箇所 ・トマム橋—1 箇所	—																		
現 場 溶 接 部 検 査 費	鋼桁等の現場溶接部非破壊検査に超音波深傷試験を用いる場合の試験機械の性能確認試験、施工性試験、外観試験、超音波深傷試験、報告書作成に要する費用をいう。	・串内橋 溶接延長—225.2m 平均板厚 (加重平均) —19 mm ・トマム橋 溶接延長—33.3m 平均板厚 (加重平均) —26 mm	—																		
非 破 壊 検 査 試 験 費	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	・串内橋 上向き作業—28 箇所 側面作業—112 箇所 下向き作業—28 箇所 ・トマム橋 上向き作業—6 箇所 側面作業—24 箇所 下向き作業—6 箇所	—																		
正		割掛対象表参考内訳書 1 / 3																			
		<div>【 共 通 仮 設 費 】</div> <table><tr><th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳 (参考)</th><th>図面</th></tr><tr><td>工事用機械分解組立費</td><td>重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>○基地からの運搬【運搬距離：約 157 km (片道)】 ・串内橋 トラッククレーン 360t 級：1 台→1 往復 トラッククレーン 100t 級：1 台→1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 146 km (片道)】 ・トマム橋 クローラクレーン 750t 級：1 台→1 往復 トラッククレーン 100t 級：1 台→1 往復</td><td>—</td></tr><tr><td>地 質 調 査 等 費</td><td>平板載荷試験に要する費用</td><td>・串内橋—左岸側 2 箇所 右岸側 4 箇所 ・トマム橋—1 箇所</td><td>—</td></tr><tr><td>現 場 溶 接 部 検 査 費</td><td>鋼桁等の現場溶接部非破壊検査に超音波深傷試験を用いる場合の試験機械の性能確認試験、施工性試験、外観試験、超音波深傷試験、報告書作成に要する費用をいう。</td><td>・串内橋 溶接延長—225.2m 平均板厚 (加重平均) —19 mm ・トマム橋 溶接延長—27.4m 平均板厚 (加重平均) —26 mm</td><td>—</td></tr><tr><td>非 破 壊 検 査 試 験 費</td><td>コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。</td><td>・串内橋 上向き作業—28 箇所 側面作業—112 箇所 下向き作業—28 箇所 ・トマム橋 上向き作業—6 箇所 側面作業—24 箇所 下向き作業—6 箇所</td><td>—</td></tr></table>		割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳 (参考)	図面	工事用機械分解組立費	重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 157 km (片道)】 ・串内橋 トラッククレーン 360t 級：1 台→1 往復 トラッククレーン 100t 級：1 台→1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 146 km (片道)】 ・トマム橋 クローラクレーン 750t 級：1 台→1 往復 トラッククレーン 100t 級：1 台→1 往復	—	地 質 調 査 等 費	平板載荷試験に要する費用	・串内橋—左岸側 2 箇所 右岸側 4 箇所 ・トマム橋—1 箇所	—	現 場 溶 接 部 検 査 費	鋼桁等の現場溶接部非破壊検査に超音波深傷試験を用いる場合の試験機械の性能確認試験、施工性試験、外観試験、超音波深傷試験、報告書作成に要する費用をいう。	・串内橋 溶接延長—225.2m 平均板厚 (加重平均) —19 mm ・トマム橋 溶接延長—27.4m 平均板厚 (加重平均) —26 mm	—	非 破 壊 検 査 試 験 費	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳 (参考)	図面																		
工事用機械分解組立費	重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 157 km (片道)】 ・串内橋 トラッククレーン 360t 級：1 台→1 往復 トラッククレーン 100t 級：1 台→1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 146 km (片道)】 ・トマム橋 クローラクレーン 750t 級：1 台→1 往復 トラッククレーン 100t 級：1 台→1 往復	—																		
地 質 調 査 等 費	平板載荷試験に要する費用	・串内橋—左岸側 2 箇所 右岸側 4 箇所 ・トマム橋—1 箇所	—																		
現 場 溶 接 部 検 査 費	鋼桁等の現場溶接部非破壊検査に超音波深傷試験を用いる場合の試験機械の性能確認試験、施工性試験、外観試験、超音波深傷試験、報告書作成に要する費用をいう。	・串内橋 溶接延長—225.2m 平均板厚 (加重平均) —19 mm ・トマム橋 溶接延長—27.4m 平均板厚 (加重平均) —26 mm	—																		
非 破 壊 検 査 試 験 費	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	・串内橋 上向き作業—28 箇所 側面作業—112 箇所 下向き作業—28 箇所 ・トマム橋 上向き作業—6 箇所 側面作業—24 箇所 下向き作業—6 箇所	—																		

正誤表(13)

工事件名) 道東自動車道 串内橋(鋼上部工) 工事

修正箇所		正誤区分																												
誤		割掛対象表参考内訳書 2 / 3																												
		<table><tr><th colspan="4">【仮設備工事費】</th></tr><tr><th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳（参考）</th><th>図面</th></tr><tr><td>P C 鋼材機械器具費</td><td>P C 鋼材引張の作業に使用する機械器具に要する費用をいう。</td><td>串内橋：一式 トマム橋：一式</td><td>—</td></tr><tr><td>吊 足 場 工 費 （ 標 準 型 側 面 ）</td><td>橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面（側面足場に防護がない構造）の吊足場工に要する費用をいう。</td><td>・ 主体足場及び側面（足場にシート張防護を含む） ・ 串内橋 標準型側面：2429.0 m² 架設足場－必要期間 2.3 月 床版足場－必要期間 11.2 月</td><td>○</td></tr><tr><td>吊 足 場 工 費 （ 防 護 型 側 面 ）</td><td>橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面（側面足場に防護が有る吊足場）の吊足場工に要する費用をいう。</td><td>・ 主体足場及び側面（足場にシート張防護を含む） ・ 串内橋 防護型側面：728.1 m² 架設足場－必要期間 2.3 月 床版足場－必要期間 11.2 月</td><td>○</td></tr><tr><td>昇 降 足 場 費</td><td>吊り足場への昇降に必要な昇降足場に要する費用をいう。</td><td>・ トマム橋 防護型側面：684.4 m² 昼間作業 123.1 m² 夜間作業 561.3 m² 架設足場－必要期間 0.4 月 床版足場－必要期間 6.4 月</td><td>—</td></tr><tr><td>溶 接 風 防 設 備 等 費</td><td>主桁の現場溶接工に必要な、エレクトロニクス、仮固定治具、風防設備及び足場設備に要する費用をいう。</td><td>・ 串内橋 エレクトロニクス－364 個 （1 断面 7 個×26 溶接線×2 主桁） 仮固定治具－フランジ内面用 4 個 フランジ外面用 4 個 ウェブ面外用 6 個</td><td>—</td></tr></table>		【仮設備工事費】				割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面	P C 鋼材機械器具費	P C 鋼材引張の作業に使用する機械器具に要する費用をいう。	串内橋：一式 トマム橋：一式	—	吊 足 場 工 費 （ 標 準 型 側 面 ）	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面（側面足場に防護がない構造）の吊足場工に要する費用をいう。	・ 主体足場及び側面（足場にシート張防護を含む） ・ 串内橋 標準型側面：2429.0 m ² 架設足場－必要期間 2.3 月 床版足場－必要期間 11.2 月	○	吊 足 場 工 費 （ 防 護 型 側 面 ）	橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面（側面足場に防護が有る吊足場）の吊足場工に要する費用をいう。	・ 主体足場及び側面（足場にシート張防護を含む） ・ 串内橋 防護型側面：728.1 m ² 架設足場－必要期間 2.3 月 床版足場－必要期間 11.2 月	○	昇 降 足 場 費	吊り足場への昇降に必要な昇降足場に要する費用をいう。	・ トマム橋 防護型側面：684.4 m ² 昼間作業 123.1 m ² 夜間作業 561.3 m ² 架設足場－必要期間 0.4 月 床版足場－必要期間 6.4 月	—	溶 接 風 防 設 備 等 費	主桁の現場溶接工に必要な、エレクトロニクス、仮固定治具、風防設備及び足場設備に要する費用をいう。	・ 串内橋 エレクトロニクス－364 個 （1 断面 7 個×26 溶接線×2 主桁） 仮固定治具－フランジ内面用 4 個 フランジ外面用 4 個 ウェブ面外用 6 個
【仮設備工事費】																														
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面																											
P C 鋼材機械器具費	P C 鋼材引張の作業に使用する機械器具に要する費用をいう。	串内橋：一式 トマム橋：一式	—																											
吊 足 場 工 費 （ 標 準 型 側 面 ）	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面（側面足場に防護がない構造）の吊足場工に要する費用をいう。	・ 主体足場及び側面（足場にシート張防護を含む） ・ 串内橋 標準型側面：2429.0 m ² 架設足場－必要期間 2.3 月 床版足場－必要期間 11.2 月	○																											
吊 足 場 工 費 （ 防 護 型 側 面 ）	橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面（側面足場に防護が有る吊足場）の吊足場工に要する費用をいう。	・ 主体足場及び側面（足場にシート張防護を含む） ・ 串内橋 防護型側面：728.1 m ² 架設足場－必要期間 2.3 月 床版足場－必要期間 11.2 月	○																											
昇 降 足 場 費	吊り足場への昇降に必要な昇降足場に要する費用をいう。	・ トマム橋 防護型側面：684.4 m ² 昼間作業 123.1 m ² 夜間作業 561.3 m ² 架設足場－必要期間 0.4 月 床版足場－必要期間 6.4 月	—																											
溶 接 風 防 設 備 等 費	主桁の現場溶接工に必要な、エレクトロニクス、仮固定治具、風防設備及び足場設備に要する費用をいう。	・ 串内橋 エレクトロニクス－364 個 （1 断面 7 個×26 溶接線×2 主桁） 仮固定治具－フランジ内面用 4 個 フランジ外面用 4 個 ウェブ面外用 6 個	—																											
割掛対象表 参考内訳書 2/3		割掛対象表参考内訳書 2 / 3																												
正		割掛対象表参考内訳書 2 / 3																												
		<table><tr><th colspan="4">【仮設備工事費】</th></tr><tr><th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳（参考）</th><th>図面</th></tr><tr><td>P C 鋼材機械器具費</td><td>P C 鋼材引張の作業に使用する機械器具に要する費用をいう。</td><td>串内橋：一式 トマム橋：一式</td><td>—</td></tr><tr><td>吊 足 場 工 費 （ 標 準 型 側 面 ）</td><td>橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面（側面足場に防護がない構造）の吊足場工に要する費用をいう。</td><td>・ 主体足場及び側面（足場にシート張防護を含む） ・ 串内橋 標準型側面：2429.0 m² 架設足場－必要期間 2.3 月 床版足場－必要期間 11.2 月</td><td>○</td></tr><tr><td>吊 足 場 工 費 （ 防 護 型 側 面 ）</td><td>橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面（側面足場に防護が有る吊足場）の吊足場工に要する費用をいう。</td><td>・ 主体足場及び側面（足場にシート張防護を含む） ・ 串内橋 防護型側面：728.1 m² 架設足場－必要期間 2.3 月 床版足場－必要期間 11.2 月</td><td>○</td></tr><tr><td>昇 降 足 場 費</td><td>吊り足場への昇降に必要な昇降足場に要する費用をいう。</td><td>・ トマム橋 防護型側面：684.4 m² 昼間作業 123.1 m² 夜間作業 561.3 m² 架設足場－必要期間 0.4 月 床版足場－必要期間 6.4 月</td><td>—</td></tr></table>		【仮設備工事費】				割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面	P C 鋼材機械器具費	P C 鋼材引張の作業に使用する機械器具に要する費用をいう。	串内橋：一式 トマム橋：一式	—	吊 足 場 工 費 （ 標 準 型 側 面 ）	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面（側面足場に防護がない構造）の吊足場工に要する費用をいう。	・ 主体足場及び側面（足場にシート張防護を含む） ・ 串内橋 標準型側面：2429.0 m ² 架設足場－必要期間 2.3 月 床版足場－必要期間 11.2 月	○	吊 足 場 工 費 （ 防 護 型 側 面 ）	橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面（側面足場に防護が有る吊足場）の吊足場工に要する費用をいう。	・ 主体足場及び側面（足場にシート張防護を含む） ・ 串内橋 防護型側面：728.1 m ² 架設足場－必要期間 2.3 月 床版足場－必要期間 11.2 月	○	昇 降 足 場 費	吊り足場への昇降に必要な昇降足場に要する費用をいう。	・ トマム橋 防護型側面：684.4 m ² 昼間作業 123.1 m ² 夜間作業 561.3 m ² 架設足場－必要期間 0.4 月 床版足場－必要期間 6.4 月	—			
【仮設備工事費】																														
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面																											
P C 鋼材機械器具費	P C 鋼材引張の作業に使用する機械器具に要する費用をいう。	串内橋：一式 トマム橋：一式	—																											
吊 足 場 工 費 （ 標 準 型 側 面 ）	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面（側面足場に防護がない構造）の吊足場工に要する費用をいう。	・ 主体足場及び側面（足場にシート張防護を含む） ・ 串内橋 標準型側面：2429.0 m ² 架設足場－必要期間 2.3 月 床版足場－必要期間 11.2 月	○																											
吊 足 場 工 費 （ 防 護 型 側 面 ）	橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面（側面足場に防護が有る吊足場）の吊足場工に要する費用をいう。	・ 主体足場及び側面（足場にシート張防護を含む） ・ 串内橋 防護型側面：728.1 m ² 架設足場－必要期間 2.3 月 床版足場－必要期間 11.2 月	○																											
昇 降 足 場 費	吊り足場への昇降に必要な昇降足場に要する費用をいう。	・ トマム橋 防護型側面：684.4 m ² 昼間作業 123.1 m ² 夜間作業 561.3 m ² 架設足場－必要期間 0.4 月 床版足場－必要期間 6.4 月	—																											

正誤表(14)

工事件名) 道東自動車道 串内橋(鋼上部工) 工事

修正箇所		正誤区分																			
誤		割掛対象表参考内訳書 3 / 3																			
		<table><tr><td></td><td>補剛材利用 2 個 風防設備及び足場設備-2 基 必要期間 5.1 月 ・トマム橋 エレクションピース-42 個 (1 断面 7 個×3 溶接線×2 主桁) 仮固定治具-フランジ内面用 2 個 フランジ外面用 2 個 ウェブ面外用 3 個 補剛材利用 1 個 風防設備及び足場設備-1 基 1.7 月</td><td></td></tr></table>			補剛材利用 2 個 風防設備及び足場設備-2 基 必要期間 5.1 月 ・トマム橋 エレクションピース-42 個 (1 断面 7 個×3 溶接線×2 主桁) 仮固定治具-フランジ内面用 2 個 フランジ外面用 2 個 ウェブ面外用 3 個 補剛材利用 1 個 風防設備及び足場設備-1 基 1.7 月																
	補剛材利用 2 個 風防設備及び足場設備-2 基 必要期間 5.1 月 ・トマム橋 エレクションピース-42 個 (1 断面 7 個×3 溶接線×2 主桁) 仮固定治具-フランジ内面用 2 個 フランジ外面用 2 個 ウェブ面外用 3 個 補剛材利用 1 個 風防設備及び足場設備-1 基 1.7 月																				
		【雑工事費】																			
		<table><tr><th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳 (参考)</th><th>図面</th></tr><tr><td>橋 面 養 生 費</td><td>床版コンクリート打設後のコンクリートの養生に要する費用をいう。</td><td>橋面養生 ・串内橋 :2960.1 m² ・トマム橋 :657.0 m²</td><td>—</td></tr><tr><td>壁 高 欄 目 地 板 費</td><td>壁高欄の伸縮目地の縁切りに使用する目地材に要する費用をいう。</td><td>目地板 ・串内橋 : 1.6 m²</td><td>○</td></tr><tr><td>壁 高 欄 目 地 シ ー リ ン グ 費</td><td>壁高欄の目地 (Vカット目地・伸縮目地) のシーリング材設置に要する費用をいう。</td><td>シリコン系シーリング材 ・串内橋 : 227.0m ・トマム橋 : 46.2m</td><td>—</td></tr><tr><td>安 全 性 向 上 費</td><td>クレーン作業時における高速道路の利用者に対する安全性向上に要する費用をいう。</td><td>レーザーバリアシステム等による監視装置 ・串内橋 設置期間: 供用線 下り線側 271.0m×11.9 ヶ月 ・トマム橋 設置期間: 供用線 下り線側 72.0m×6.9 ヶ月</td><td>—</td></tr></table>		割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳 (参考)	図面	橋 面 養 生 費	床版コンクリート打設後のコンクリートの養生に要する費用をいう。	橋面養生 ・串内橋 :2960.1 m ² ・トマム橋 :657.0 m ²	—	壁 高 欄 目 地 板 費	壁高欄の伸縮目地の縁切りに使用する目地材に要する費用をいう。	目地板 ・串内橋 : 1.6 m ²	○	壁 高 欄 目 地 シ ー リ ン グ 費	壁高欄の目地 (Vカット目地・伸縮目地) のシーリング材設置に要する費用をいう。	シリコン系シーリング材 ・串内橋 : 227.0m ・トマム橋 : 46.2m	—	安 全 性 向 上 費	クレーン作業時における高速道路の利用者に対する安全性向上に要する費用をいう。
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳 (参考)	図面																		
橋 面 養 生 費	床版コンクリート打設後のコンクリートの養生に要する費用をいう。	橋面養生 ・串内橋 :2960.1 m ² ・トマム橋 :657.0 m ²	—																		
壁 高 欄 目 地 板 費	壁高欄の伸縮目地の縁切りに使用する目地材に要する費用をいう。	目地板 ・串内橋 : 1.6 m ²	○																		
壁 高 欄 目 地 シ ー リ ン グ 費	壁高欄の目地 (Vカット目地・伸縮目地) のシーリング材設置に要する費用をいう。	シリコン系シーリング材 ・串内橋 : 227.0m ・トマム橋 : 46.2m	—																		
安 全 性 向 上 費	クレーン作業時における高速道路の利用者に対する安全性向上に要する費用をいう。	レーザーバリアシステム等による監視装置 ・串内橋 設置期間: 供用線 下り線側 271.0m×11.9 ヶ月 ・トマム橋 設置期間: 供用線 下り線側 72.0m×6.9 ヶ月	—																		
割掛対象表 参考内訳書 3/3																					
正		割掛対象表参考内訳書 3 / 3																			
		<table><tr><td></td><td>補剛材利用 2 個 風防設備及び足場設備-2 基 必要期間 5.1 月 ・トマム橋 エレクションピース-42 個 (1 断面 7 個×3 溶接線×2 主桁) 仮固定治具-フランジ内面用 2 個 フランジ外面用 2 個 ウェブ面外用 3 個 補剛材利用 1 個 風防設備及び足場設備-1 基 1.7 月</td><td></td></tr></table>			補剛材利用 2 個 風防設備及び足場設備-2 基 必要期間 5.1 月 ・トマム橋 エレクションピース-42 個 (1 断面 7 個×3 溶接線×2 主桁) 仮固定治具-フランジ内面用 2 個 フランジ外面用 2 個 ウェブ面外用 3 個 補剛材利用 1 個 風防設備及び足場設備-1 基 1.7 月																
	補剛材利用 2 個 風防設備及び足場設備-2 基 必要期間 5.1 月 ・トマム橋 エレクションピース-42 個 (1 断面 7 個×3 溶接線×2 主桁) 仮固定治具-フランジ内面用 2 個 フランジ外面用 2 個 ウェブ面外用 3 個 補剛材利用 1 個 風防設備及び足場設備-1 基 1.7 月																				
		【雑工事費】																			
		<table><tr><th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳 (参考)</th><th>図面</th></tr><tr><td>橋 面 養 生 費</td><td>床版コンクリート打設後のコンクリートの養生に要する費用をいう。</td><td>橋面養生 ・串内橋 :2983.7 m² ・トマム橋 :646.6 m²</td><td>—</td></tr><tr><td>壁 高 欄 目 地 板 費</td><td>壁高欄の伸縮目地の縁切りに使用する目地材に要する費用をいう。</td><td>目地板 ・串内橋 : 1.6 m²</td><td>○</td></tr><tr><td>壁 高 欄 目 地 シ ー リ ン グ 費</td><td>壁高欄の目地 (Vカット目地・伸縮目地) のシーリング材設置に要する費用をいう。</td><td>シリコン系シーリング材 ・串内橋 : 227.0m ・トマム橋 : 46.2m</td><td>—</td></tr><tr><td>安 全 性 向 上 費</td><td>クレーン作業時における高速道路の利用者に対する安全性向上に要する費用をいう。</td><td>レーザーバリアシステム等による監視装置 ・串内橋 設置期間: 供用線 下り線側 271.0m×11.9 ヶ月 ・トマム橋 設置期間: 供用線 下り線側 72.0m×6.9 ヶ月</td><td>—</td></tr></table>		割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳 (参考)	図面	橋 面 養 生 費	床版コンクリート打設後のコンクリートの養生に要する費用をいう。	橋面養生 ・串内橋 :2983.7 m ² ・トマム橋 :646.6 m ²	—	壁 高 欄 目 地 板 費	壁高欄の伸縮目地の縁切りに使用する目地材に要する費用をいう。	目地板 ・串内橋 : 1.6 m ²	○	壁 高 欄 目 地 シ ー リ ン グ 費	壁高欄の目地 (Vカット目地・伸縮目地) のシーリング材設置に要する費用をいう。	シリコン系シーリング材 ・串内橋 : 227.0m ・トマム橋 : 46.2m	—	安 全 性 向 上 費	クレーン作業時における高速道路の利用者に対する安全性向上に要する費用をいう。
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳 (参考)	図面																		
橋 面 養 生 費	床版コンクリート打設後のコンクリートの養生に要する費用をいう。	橋面養生 ・串内橋 :2983.7 m ² ・トマム橋 :646.6 m ²	—																		
壁 高 欄 目 地 板 費	壁高欄の伸縮目地の縁切りに使用する目地材に要する費用をいう。	目地板 ・串内橋 : 1.6 m ²	○																		
壁 高 欄 目 地 シ ー リ ン グ 費	壁高欄の目地 (Vカット目地・伸縮目地) のシーリング材設置に要する費用をいう。	シリコン系シーリング材 ・串内橋 : 227.0m ・トマム橋 : 46.2m	—																		
安 全 性 向 上 費	クレーン作業時における高速道路の利用者に対する安全性向上に要する費用をいう。	レーザーバリアシステム等による監視装置 ・串内橋 設置期間: 供用線 下り線側 271.0m×11.9 ヶ月 ・トマム橋 設置期間: 供用線 下り線側 72.0m×6.9 ヶ月	—																		

正誤表(15)

工事件名) 道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事

修正箇所

誤

割掛対象表

<積算データ管理>

*** 割掛対象表 ***

変動・固定の区分	① 共通仮設費	工事用機械分解組立費	地質調査等費	現場溶接部検査費	非破壊検査試験費	② 仮設備工事費	P C鋼材機械器具費	吊足場工費 (標準型側面)	吊足場工費 (防護型側面)	昇降足場費	溶接風防設備等費	③ 雑工事費	橋面養生費	壁高欄目地板費	壁高欄目地シーリング費
割掛先契約項目			固	固	固	固		固	固	固	固	固		固	固
コンクリート						○					○				
A1-1						○					○				
A1-3						○					○				
A1-4						○		○	○	○				○	○
P2-2						○		○	○	○			○		
P C鋼材引張							○								
P C鋼より線 (1 S 2 8 . 6) S															
鋼橋造物の架設		○	○												
鋼橋の架設 A			○	○											
鋼橋の架設 B			○	○											
鋼橋の架設 B (Y)				○											
鋼橋の現場溶接工					○						○				

注) 変動・固定の部分… “固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

正

割掛対象表

*** 割掛対象表 ***

変動・固定の区分	① 共通仮設費	工事用機械分解組立費	地質調査等費	現場溶接部検査費	非破壊検査試験費	② 仮設備工事費	P C鋼材機械器具費	吊足場工費 (標準型側面)	吊足場工費 (防護型側面)	昇降足場費	③ 雑工事費	橋面養生費	壁高欄目地板費	壁高欄目地シーリング費	安全性向上費
割掛先契約項目			固	固	固	固		固	固	固	固		固	固	固
コンクリート															
A1-1						○					○				○
A1-3						○					○				○
A1-4						○		○	○	○			○	○	○
P2-2						○		○	○	○		○			○
P C鋼材引張							○								
P C鋼より線 (1 S 2 8 . 6) S															
鋼橋造物の架設		○	○												○
鋼橋の架設 A			○	○											○
鋼橋の架設 B			○	○											○
鋼橋の架設 B (Y)				○											○
鋼橋の現場溶接工					○										

注) 変動・固定の部分… “固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

正誤表(16)

工事件名) 道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事

[illegible]

正誤表(17)

工事件名) 道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事

修正箇所		正誤区分																			
	誤	数量明細表（2/6）																			
		番 号	名称及び測点	番 号	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23					
				項目番号	10－(5)						11－(1)					11－(2)					
				項 目	鋼構造物の架設						支承					伸縮装置					
					鋼橋の架設 A	鋼橋の架設 B	鋼橋の架設 B (Y)	高力ボルト本締工	高力ボルト本締工 (Y)	鋼橋の現場溶接工	E－1	E－2	E－3	E－4	E－5	E (S＝250mm)					
				単 位	t	t	t	t	t	m	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	m					
		1	橋梁工 市内橋（鋼上部工）		515.382				3.200		225.2	4.0	4.0	4.0							
		2	橋梁工 市内橋（下部工）																		
		3	橋梁工 トマム橋（鋼上部工）			27.984	125.717	0.352	1.502	33.3					2.0	2.0	23.2				
		4	橋梁工 トマム橋（下部工）																		
		5	雑工																		
		合	計		515.382	27.984	125.717	3.552	1.502	258.5	4.0	4.0	4.0	2.0	2.0	23.2					
数量明細表 2/6																					
	正	数量明細表（2/6）																			
		番 号	名称及び測点	番 号	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23					
				項目番号	10－(5)						11－(1)					11－(2)					
				項 目	鋼構造物の架設						支承					伸縮装置					
					鋼橋の架設 A	鋼橋の架設 B	鋼橋の架設 B (Y)	高力ボルト本締工	高力ボルト本締工 (Y)	鋼橋の現場溶接工	E－1	E－2	E－3	E－4	E－5	E (S＝250mm)					
				単 位	t	t	t	t	t	m	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	m					
		1	橋梁工 市内橋（鋼上部工）		515.439				3.200		225.2	4.0	4.0	4.0							
		2	橋梁工 市内橋（下部工）																		
		3	橋梁工 トマム橋（鋼上部工）			28.017	125.686	0.352	1.509	27.4					2.0	2.0	23.2				
		4	橋梁工 トマム橋（下部工）																		
		5	雑工																		
		合	計		515.439	28.017	125.686	3.552	1.502	252.6	4.0	4.0	4.0	2.0	2.0	23.2					

正誤表(18)

工事件名) 道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事

修正箇所

数量明細表
5/6

正誤区分

誤

数量明細表 (5/6)

番 号	名称及び測点	番 号	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57
		項目番号	特一(4)	10-(2)									
		項 目	地盤止水板工	鋼構造物の製作									
			製作材料費 (鋼板) A	製作材料費 (鋼板) B	製作材料費 (鋼板) C	製作材料費 (形鋼) A	製作材料費 (スタッドジ ベル)	大型部材の製 作	小型部材の製 作	T継手 溶接工	板継溶接工	中間横桁部材 の製作	
単 位	m	t	t	t	t	t	個	個	m	m	個		
1	橋梁工 串内橋 (鋼上部工)	540.3	28,907	365,647	87,808	23,432	10,645	180.0	1,892.0	2,283.5	225.2	29.0	
2	橋梁工 串内橋 (下部工)												
3	橋梁工 トマム橋 (鋼上部工)	117.0	8,957	34,103	100,886	8,827	1,607	36.0	572.0	498.0		7.0	
4	橋梁工 トマム橋 (下部工)												
5	雑工												
								</					

正誤表(19)

工事件名) 道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事

修正箇所		正誤区分												
数量明細表 6/6	誤	数量明細表 (6/6)												
		番 号	名称及び測点	番 号	58	59	60	61	62	64				
				項目番号	10-(3)		11-(2)	11-(4)		10-(1)				
				項 目	鋼構造物の防錆		伸縮装置	検査路		鋼構造物の詳細設計				
					鋼構造物の塗装C-5 (A)	鋼構造物の塗装C-5 (B)	A	A 1	B 1					
				単 位	m ²	m ²	kg	t	kg	式				
		1	橋梁工 市内橋 (鋼上部工)		5,192.3		22,325.0			1.0				
		2	橋梁工 市内橋 (下部工)											
		3	橋梁工 トマム橋 (鋼上部工)			1,228.2		5,640	2,793.0					
		4	橋梁工 トマム橋 (下部工)											
		5	雑工											
		合 計			5,192.3	1,228.2	22,325.0	5,640	2,793.0	1.0				
数量明細表 6/6	正	数量明細表 (6/6)												
		番 号	名称及び測点	番 号	61	62	63	65						
				項目番号	11-(2)		11-(4)	10-(1)						
				項 目	伸縮装置		検査路		鋼構造物の詳細設計					
					A	A 1	B 1							
				単 位	kg	t	kg	式						
		1	橋梁工 市内橋 (鋼上部工)		22,325.0			1.0						
		2	橋梁工 市内橋 (下部工)											
		3	橋梁工 トマム橋 (鋼上部工)			5,200	2,793.0							
		4	橋梁工 トマム橋 (下部工)											
		5	雑工											
		合 計			22,325.0	5,200	2,793.0	1.0						

正誤表(20)

工事件名) 道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事

修正箇所

正誤区分

誤

正

設計図
橋梁工
串内橋
上部工

1/96

串内橋 (下り線) 数量総括表

1 / 96

項 目	種 別	単 位	取 量	備 考	
コンクリート	A1-1	m3	58.4	巻き立てコンクリート部 (φdk=300mm)	
	A1-4	m3	202.7	壁高部 (φdk=300mm)	
	P2-2	m3	1059.9	円筒部 (φdk=400mm)	
	P2-2	m3	23.2	設置コンクリート (φdk=400mm)	
	合計	m3	1343.9		
型枠	A	m2	2881.9	仮設部	
	床面以外	m2	1599.5	使用部 (巻き立てコンクリート部)	
	合計	m2	4481.3		
鉄筋	A	床面以外	D13	1	30345、重ね継ぎ
			D16~D25	1	259.546 30345、重ね継ぎ
			D13	1	8.247 30345、重ね継ぎ
			D16~D25	1	0.638 30345、重ね継ぎ
			D29~D32	1	30345、重ね継ぎ
	A(E)	床面以外	D25	1	13.178 30345、重ね継ぎ
			合計	1	22.653 30345、重ね継ぎ
			D13	1	57.832 30345、重ね継ぎ、防錆処理鉄筋
			D16~D25	1	30345、重ね継ぎ、防錆処理鉄筋
			合計	1	57.832 30345、重ね継ぎ、防錆処理鉄筋
	A(E)	床面以外	D13	1	20.051 30345、重ね継ぎ、防錆処理鉄筋
			D16~D25	1	9.400 30345、重ね継ぎ、防錆処理鉄筋
			D29~D32	1	30345、重ね継ぎ、防錆処理鉄筋
			合計	1	22.653 30345、重ね継ぎ、防錆処理鉄筋
			P2鋼より線 (S100、E15)	kg	34229 プレダクトP2鋼材 4.23kg/m
鋼構造物の輸送	鋼構造物の輸送 A		t	515.362	
	架橋の架設 A		t	515.362	
	高力ボルト本組工		t	3.200 高力ボルト規格 S10T (S132 組)	
鋼構造物の架設	架橋の保橋架設工		m	225.160	
	支保	E-1	箇所	4	ゴムを主材料とした支保 (A1、A2)
		E-2	箇所	4	ゴムを主材料とした支保 (P1、P4)
		E-3	箇所	4	ゴムを主材料とした支保 (P2、P3)
排水設置	排水ますA		箇所	12	
	橋名板		箇所	1	
橋腰板	箇所		1		
	床面防止構造		A1	kg	139.2 P2鋼材を主材料とするもの
			A2	kg	130.2
	はく後防止対策工		A	m2	739.2
表面保護工	コンクリート表面保護工		m2	215.9 橋台部 (A1、A2)	
	防電防止構工		A	m	542.0
壁高部カバープレート	A		枚	4.0	
	地盤止水板工		m	540.3	

項 目	種 別	単 位	取 量	備 考
鋼構造物の製作	製作材料費 (鋼材) A	t	29.026	S400、S400
	製作材料費 (鋼材) B	t	306.645	S400、S400
	製作材料費 (鋼材) C	t	87.808	S400
	製作材料費 (樹脂) A	t	23.432	樹脂、スタッドピルル以外の材料
	製作材料費 (スタッドピルル)	t	10.648	スタッドピルル (S22、10012 本)
	大型部材の製作	個	180	
	小型部材の製作	個	385.602	
	T継手溶接工	m	2283.5	主桁、横桁等のフランジ、ウェブ部主桁のT継手溶接費
	中間継手溶接工	m	29	中間継手の溶接
	鋼構造物の設置	鋼構造物の設置 C (A)	m2	6162.5
伸張装置	A	kg	22325	鋼製ファンダージョイント (A1、A2)

全 部 計 算 表	
全 部 計 算 表 (A1、A2、E1、E2、E3)	
全 部 計 算 表 (A1、A2、E1、E2、E3)	
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表
全 部 計 算 表	全 部 計 算 表

正誤表(22)

工事件名) 道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事

修正箇所	正誤区分
<p>設計図 橋梁工 トマム橋 上部工</p>	<p>誤</p> <p>トマム橋 伸縮装置(その1) S-1:50</p> <p>A1橋台</p> <p>断面図 S-1:25</p> <p>フェイスプレート詳細図 S-1:25</p> <p>非移水断面図 S-1:25</p> <p>配筋図 S-1:25</p> <p>壁高欄カープレート詳細図 S-1:25</p> <p>補強リブ詳細図 S-1:25</p> <p>フェイスプレート先端加工 S-1:25</p> <p>材料表</p> <p>設計条件</p> <p>材料表</p> <p>壁高欄カープレート材料表</p> <p>配筋図</p>
<p>43/75</p>	<p>正</p> <p>トマム橋 伸縮装置(その1) S-1:50</p> <p>A1橋台</p> <p>断面図 S-1:25</p> <p>フェイスプレート詳細図 S-1:25</p> <p>非移水断面図 S-1:25</p> <p>配筋図 S-1:25</p> <p>壁高欄カープレート詳細図 S-1:25</p> <p>補強リブ詳細図 S-1:25</p> <p>フェイスプレート先端加工 S-1:25</p> <p>材料表</p> <p>設計条件</p> <p>材料表</p> <p>壁高欄カープレート材料表</p> <p>配筋図</p>

正誤表(23)

工事件名) 道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事

修正箇所

正誤区分

誤

正

設計図
橋梁工
トマム橋
上部工

44/75

トマム橋 伸縮装置(その2) S=1:50

A2橋台

断面図 S=1:25

フェイスプレート詳細図 S=1:25

非排水断面図 S=1:25

配筋図 S=1:25

壁高欄カーバプレート詳細図 S=1:25

鉄筋表

品名	長さ	本数	単位	重量	重量	重量	重量	重量
① 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
② 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
③ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
④ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑤ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑥ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑦ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑧ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑨ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑩ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑪ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑫ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑬ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑭ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑮ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑯ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑰ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑱ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑲ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑳ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉑ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉒ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉓ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉔ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉕ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉖ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉗ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉘ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉙ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉚ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉛ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉜ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉝ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉞ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉟ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊱ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊲ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊳ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊴ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊵ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊶ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊷ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊸ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊹ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊺ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊻ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊼ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊽ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊾ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊿ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00

トマム橋 伸縮装置(その2) S=1:50

A2橋台

断面図 S=1:25

フェイスプレート詳細図 S=1:25

非排水断面図 S=1:25

配筋図 S=1:25

壁高欄カーバプレート詳細図 S=1:25

鉄筋表

品名	長さ	本数	単位	重量	重量	重量	重量	重量
① 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
② 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
③ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
④ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑤ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑥ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑦ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑧ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑨ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑩ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑪ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑫ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑬ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑭ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑮ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑯ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑰ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑱ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑲ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
⑳ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉑ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉒ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉓ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉔ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉕ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉖ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉗ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉘ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉙ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉚ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉛ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉜ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉝ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉞ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㉟ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊱ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊲ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊳ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊴ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊵ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊶ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊷ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊸ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊹ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊺ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊻ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊼ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊽ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊾ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00
㊿ 鉄筋	1000	3	kg	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00